

 評価のポイント

CL-新人.看護実践能力：ケアする力

〔21-新人〕 侵襲的検査・治療の種類と特徴と合併症の早期発見と看護ケア

中心静脈カテーテル挿入ではどのような侵襲が加わるでしょうか？どのような危険が考えられるでしょうか？

中心静脈カテーテルの挿入では血管穿刺による侵襲が加わる。血管穿刺時には周辺に存在する神経損傷のリスクがある。本来静脈に穿刺するところを誤って動脈に穿刺することもある。鎖骨下静脈穿刺では気胸が合併症として多く、心臓や大血管などの周辺臓器損傷がリスク（危険）として上げられる。また長期留置に伴うカテーテル血流感染もリスクになる。